（№　L-2021-010）

CI-NET LiteS実装規約改善要求書（CHANGE REQUEST）（案）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 発信者記入欄 | | | | | | | 事務局記入欄 | | | | | |
| 発　信　日　　2021年　6月　8日 | | | | | | | 受　信　日　　　　年　　　月　　　日 | | | | | |
| 会 社 名 | | | | | | | 反映対象バージョン： | | | | | |
| 企業識別コード |  |  |  |  |  |  | Ver. | 2 | . | 2 | ad. | 0 |
| 部 署 名　LiteS規約WG | | | | | | | 事務局処理記入欄 | | | | | |
| 担当者名 | | | | | | |
| TEL:  連 絡 先  FAX: | | | | | | |
| 件名　取引区分コードのコード改訂および計算仕様 | | | | | | | | | | | | |
| ◎ 改善要求内容（問題点、改善案、理由について詳しくお書き下さい）  【要求内容】  ＜背景＞  L-2021-009にて、取引区分コード（[1138]取引区分コード、[1203]明細別取引区分コード）の改訂（B/L-2020-001）が取り下げられた。  それを踏まえ、新たに取引区分コードの改訂案を示す必要があった。  (1) 改訂対象  ・取引区分コードのコードの改訂として、取引区分コードにコード:34､35､36を追加する｡  (2) 改訂内容  ・対象メッセージ：設備見積依頼,設備見積回答,購買見積依頼,購買見積回答,確定注文,注文請け,鑑項目申込,鑑項目承諾,合意打切申込,合意打切承諾,一方的通知,出来高要請,出来高報告,出来高確認,請求,請求確認,契約外請求,契約外確認   * [1138]取引区分コードを使用するメッセージはない。 * [1203]のうち、コード:34､35､36は、工事請負契約外以外のメッセージには使用しない   ＜CI-NET LiteS実装規約Ver.2.1 ad.8 P134、P234、P301、P394、P483＞   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 変更前 | ＜本文＞  ・・・   |  | | --- | | [1203]明細別取引区分コード  　明細別の購入・支給品・レンタル・リースなどの取引の区分を示すコード。 |   ・CI-NET標準BP「3.2.3.8.3取引区分コードリスト」（次表）に準拠する。  表B.Ⅸ- 1　取引区分コードリスト   | 取引区分  コード | 内容 | | --- | --- | | 1 | 購入品・販売品を示す。 | | 11 | 一式契約による取引を示す。 | | 12 | 単価契約による取引を示す。 | | 2 | 依託加工品・支給品を示す。 | | 3 | レンタル・リース取引を示す。 | | 31 | レンタル・リース取引で返却日を計上する。 | | 32 | レンタル・リース取引で返却日を計上しない。 | | 33 | レンタル・リース取引で損失として計上する。 | | 34 | レンタル・リース取引で日割計算処理を行う。 | | 35 | レンタル・リース取引で月極計算処理を行う。 | | 4 | 売戻・買戻条件付取引を示す。 | | 41 | 売戻・買戻条件付取引で返却日を計上する。 | | 42 | 売戻・買戻条件付取引で返却日を計上しない。 | | 43 | 売戻・買戻条件付取引で損失として計上する。 | | 5 | 工事・作業であることを示す。 | | 51 | 工事委託・請負作業などの外注取引を示す。 | | 52 | 工事・作業の歩合による労務提供型の取引を示す。 | | 8 | 帳票の金額に含まれない別途計上の取引を示す。 | | 81 | 別途工事を示す。 | | 82 | 貸与品を示す。 | | 83 | 支給品を示す。 | | 84 | 移設品を示す。 | | 85 | 撤去品を示す。 | | 86 | 既設品を示す。 | | 9 | 運送費、事務経費など、上記に該当しない取引を示す。 | | | 変更後 | ＜本文＞  ・・・   |  | | --- | | [1203]明細別取引区分コード  　明細別の購入・支給品・レンタル・リースなどの取引の区分を示すコード。 |   ・CI-NET標準BP「3.2.3.8.3取引区分コードリスト」（次表）に準拠する。  表B.Ⅸ- 2　取引区分コードリスト   | 取引区分  コード | 内容 | | --- | --- | | 1 | 購入品・販売品を示す。 | | 11 | 一式契約による取引を示す。 | | 12 | 単価契約による取引を示す。 | | 2 | 依託加工品・支給品を示す。 | | 3 | レンタル・リース取引を示す。 | | 31 | レンタル・リース取引で返却日を計上する。 | | 32 | レンタル・リース取引で返却日を計上しない。 | | 33 | レンタル・リース取引で損失として計上する。 | | 34 | レンタル・リース取引~~で月極単価の計算、期極単価（初回）の計算　について処理を行う。~~で計算処理を行う（計算方法：[1223]明細金額＝[1375]単価(小数3桁)×[1218]数量）｡ | | 35 | レンタル・リース取引~~で日極単価の計算処理を行う。~~で計算処理を行う（計算方法：[1223]明細金額＝[1375]単価(小数3桁)×[1218]数量､[1218]数量＝ [1216]補助数量×[1208]使用期間） | | 36 | レンタル・リース取引~~で月極日割（月極単価採用）、月極日割（日極単価採用）、期極単価（２回目以降）の計算処理を行う。~~で計算処理は行わない。[1223]明細金額のみを数値(金額)として扱い､他のデータ項目はメモとして扱う｡ | | 4 | 売戻・買戻条件付取引を示す。 | | 41 | 売戻・買戻条件付取引で返却日を計上する。 | | 42 | 売戻・買戻条件付取引で返却日を計上しない。 | | 43 | 売戻・買戻条件付取引で損失として計上する。 | | 5 | 工事・作業であることを示す。 | | 51 | 工事委託・請負作業などの外注取引を示す。 | | 52 | 工事・作業の歩合による労務提供型の取引を示す。 | | 8 | 帳票の金額に含まれない別途計上の取引を示す。 | | 81 | 別途工事を示す。 | | 82 | 貸与品を示す。 | | 83 | 支給品を示す。 | | 84 | 移設品を示す。 | | 85 | 撤去品を示す。 | | 86 | 既設品を示す。 | | 9 | 運送費、事務経費など、上記に該当しない取引を示す。 |   【個別ルール】  ・[1203]のうち、コード:34､35､36は、工事請負契約外以外のメッセージには使用しない | | | | | | | | | | | | | |

|  |
| --- |
| ◎ 改善要求内容（問題点、改善案、理由について詳しくお書き下さい）  【要求の理由】  より汎用的に利用できるように取引区分コード（[1138]取引区分コード、[1203]明細別取引区分コード）に関する計算仕様の変更があったため。  【既存ユーザ等への影響】  　利用しているユーザは限定されるが、システムに影響が出るため、システム開発者向けに、広く周知を図る必要がある。 |

（№　L-2021-010）

CI-NET標準ビジネスプロトコルおよびCI-NET LiteS実装規約に係る

改訂チェックリスト

CI-NET標準ビジネスプロトコルおよびCI-NET LiteS実装規約に係る改訂に関して、下記に示す項目についてチェック（○、×）を行い、問題がある場合にはその内容および改善の方向等について「指摘事項等」の欄に記載するものとする。

|  |  |
| --- | --- |
| 審議･検討日 | 2021年6月8日 |
| 審議機関 | （委員会／WG名等を記載）  標準委員会／LiteS規約WG |

|  |  |
| --- | --- |
| 改訂内容 | （提案者、対象メッセージ、新規項目名称・摘要等を記載）  取引区分コードのコード改訂および計算仕様 |

| チェック項目 | | ﾁｪｯｸ | 指摘事項等 |
| --- | --- | --- | --- |
| 1.既存ユーザへの影響度合い | ①実稼動しているシステムの改修度合 | △ | 実稼動しているシステムのマスター改修が必要である。 |
| ②業務の見直し、変更への影響度合 | ○ | 業務の見直し、変更には影響しない。 |
| ③いずれのユーザの負担が大きいか | △ | ユーザへの影響は発生しない。 |
| ④及ぼす影響の具体的な範囲や内容が見えているか否か | ○ | 及ぼす影響の範囲は明確化されている。 |
| ⑤即時の対応が可能か否か | △ | 各EDIサービスおよびユーザ社内システムなどにて対応準備が整えられた後の対応となる。 |
| ⑥立場の違いなく対応が可能か否か | ○ | 立場の違いによる対応の差異は特にない。 |
| 2.各社固有の業務要件か | ①他ユーザの賛同の有無 | ／ |  |
| ②業務の変更による対応可否の検討有無 | ／ |  |
| 3.印刷要件か | ①各社の帳票出力に依存する項目が否か | ／ |  |
| 4.二重要件か | ①他項目での類似機能がないか | ／ |  |
| 5.定義の明確化 | 1. 類似項目との違いは明確か | ／ |  |
| ②規約全体を通して定義を明確にしているか | ／ |  |
| 6.改訂の緊急度 | ①即時対応の必要性の有無 | △ | 即時対応が必要となる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 審議結果 | (単に承認／非承認だけでなく、そのような結果となった理由等も記載)  ＜承認＞2021年度標準委員会第1回(2021/06/10)  CRの対象メッセージには、「コード：34,35,36は、工事請負契約外以外のメッセージには使用しない」という個別ルールをもって、承認。 |
| 今後の対応 | (上部審議機関への申し送り事項／差戻しの場合の再審議ポイントの提示など) |

|  |
| --- |
| 【チェック欄の凡例】  ○：問題なし  △：やや問題あり／指摘事項に対する配慮があるとよい  ／：対象外／該当しない  ×：問題あり／指摘事項への対応が必要 |